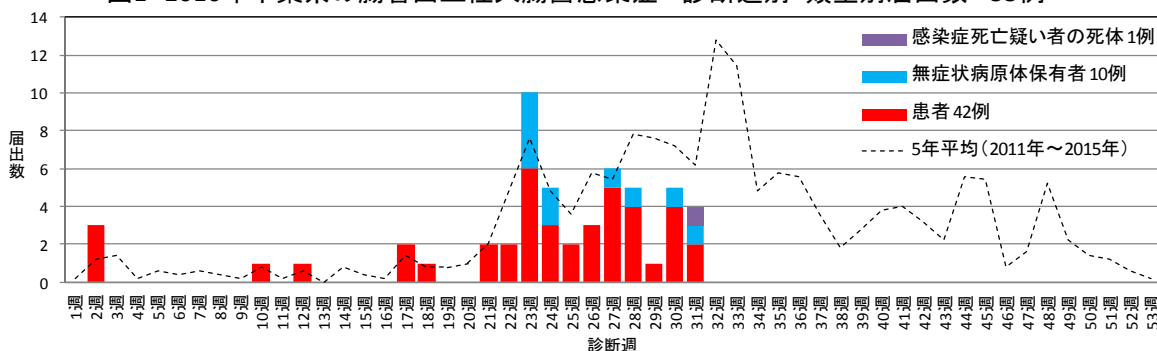


【今週の注目疾患】

腸管出血性大腸菌感染症

千葉県では、2016年31週に4例の届出があり、2016年1週～31週に53例の届出があった(図1)。腸管出血性大腸菌は少量の菌数(100個程度)でも感染が成立するため、人から人への経路、または人から食材・食品への経路で感染が拡大しやすい¹⁾。県内で集団発生があったことから²⁾、2016年1～31週に届出された53例の発生状況をまとめた。

図1 2016年千葉県の腸管出血性大腸菌感染症 診断週別・類型別届出数 53例



類型別では、患者42例(79.2%)、無症状病原体保有10例(18.9%)、感染症死亡疑い者の死体1例(1.9%)であった。

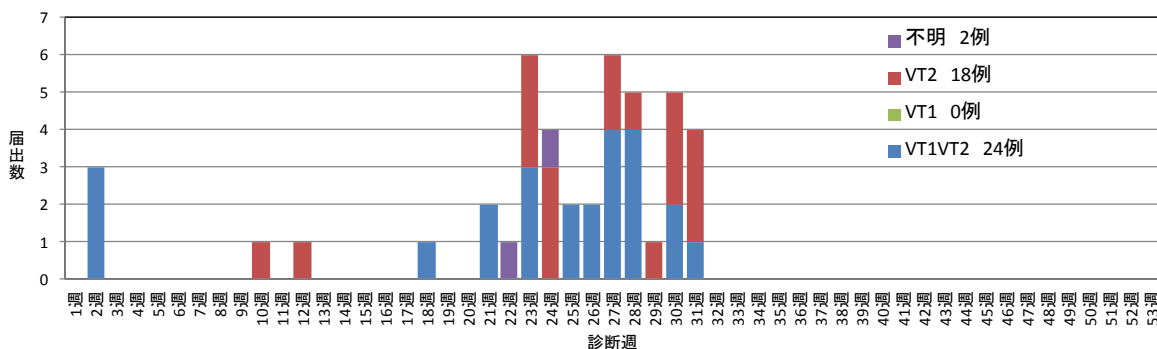
性別では、男性26例(49.1%)、女性27例(50.9%)であった。

年齢群別では、20代11例(20.8%)、5歳未満9例(17.0%)、30代7例(13.2%)が多かった。

患者42例の症状等は、腹痛31例(73.8%)、水様性下痢27例(64.3%)、血便24例(57.1%)、発熱11例(26.2%)、嘔吐3例(7.1%)、急性腎不全1例(2.4%)であった(複数報告あり)。

O血清群別では、O157が44例(83.0%)、O26が6例(11.3%)、O111が1例(1.9%)、O165が1例(1.9%)、不明が1例(1.9%)であった。最も報告が多いO157をVT型別に図2に示す。

図2 2016年千葉県の腸管出血性大腸菌O157感染症 診断週別・VT型別届出数 44例



参考

- 1) 病原微生物検出情報 (IASR) Vol. 37 No. 5 腸管出血性大腸菌感染症 2016年4月現在
URL : <http://www0.nih.go.jp/niid/idsc/iasr/37/435.pdf>
- 2) 腸管出血性大腸菌 (O157) の集団発生について (平成28年8月5日発表)
千葉県健康福祉部疾病対策課
URL : <http://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/press/2016/o157-20160805.html>